

ねっとわーく

市町村のページ【特集：特色ある公民館活動】

- ・「校区内の和」を支える ……福岡市板付公民館
- ・宮若市高齢者大学（さわやか講座）
……宮若市中央公民館
- ・筑前町のジュニアリーダー育成事業・子ども会議
……筑前町公民館
- ・地元愛の構築～あなたの笑顔がみたいから～
……行橋北公民館

こちら県公連

- ・平成27年度福岡県公民館実践交流会～報告～
- ・平成27年度福岡県公民館地区別研修会～実施状況～

平成28年5月 公民館情報通巻134号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575 福岡市博多区東公園7-7
福岡県教育庁教育企画部社会教育課内
TEL092-643-3887 FAX 092-643-3889

シリーズ：特色ある公民館活動



筑前町公民館



宮若市中央公民館



(写真は本文にも掲載)

「校区内の和」を支える

福岡市板付公民館

【板付校区の概要】

板付校区は、人口・世帯数が年々増加し、子育て世代の多い校区です。交通の便が良いのもその一因と思われ、板付小学校の児童数は今後も増加すると見込まれています。

【活動事業の実際 ～経緯と特徴～】

〈公民館サークル〉

館内サークルは34。団体の会議や公民館の主催事業等を加えると、来館者は年間3万人近くとなります。公民館は地域住民に利用してもらうためにあるとすれば、その目的は一応達成できていると思われれます。ただし、若い年代層の利用者が少ないのが課題です。

〈お宝大会〉

今年度で3回目です。

多くの来館者との話題は、当然ながら多岐にわたります。それらの中で、趣味・特技・スポーツなどについては、特に話がはずみます。そうした折に、テレビ番組をヒントに「お宝大会をしよう」、ということになりました。参加者には大切にしているお宝を出してもらい、そのエピソードを書いてもらうことによって見学者に楽しんでもらっています。場合によっては、本人が見学者に直接説明をすることもあります。例えば「文字を持たないアフリカのサン族のラブレターは、小枝を使って書きます」「自分の手をモデルに、初めて木彫に挑戦しました」などです。



〈文化祭〉

今年度で43回を数えます。

以前は公民館主催だったそうですが、今は実行委員会を中心に企画し、公民館がいろいろと手伝います。下準備は、2カ月前から始めます。サークルと子ども会の展示、発表。

小学校講堂での発表は、約6時間賑わいます。最後に、抽選会をやって盛り上がります。

【校区内の和 ～成果と課題～】

何よりも嬉しいことは、「公民館へ気軽に来られる」という声を聞いたときです。そして、各団体の協力を得ながら校区の行事等を陰ながら支えることに専念していると自負していますが、校区内の和を公民館がどういう形で支えたらいいか？ 永遠の課題と思っています。

宮若市高齢者大学（さわやか講座）

宮若市中央公民館

1. 地域の紹介

宮若市は平成18年2月11日、旧宮田町と旧若宮町が合併し、誕生しました。福岡市と北九州市のほぼ中間に位置し、市内中央を貫流する犬鳴川と八木山川の支流域には農地や市街地が形成され、水と緑に恵まれた地域です。豊かな自然から生み出される美しい農産物や脇田温泉などの観光資源を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

2. 事業のねらい

高齢者に組織的な学習の場や社会的活動への参加の機会を提供し、高齢者が生きがいある充実した生活を送れるようにするとともに地域における指導者としての活躍を期待して開設しています。

3. 事業の内容

毎年6月から3月まで月2回木曜日に開催しています。平成27年度は人権講演会や防犯講演会等へ参加して学習する教養講座と、やさしい体操、すっきり体操、絵手紙講座、初めてのデジカメ講座、盆栽・園芸講座の5つの専門講座を開設しており、全体で144名の受講生がいます。講座ごとに班を構成し、受付、設営、後片付けをしてもらうことで、受講生による自発的な運営を行っています。10月頃には社会見学を行い受講生の親睦を図っています。また、学習の成果を3月の閉講式時に発表・展示をするため、皆さん日々学習に励んでいます。

受講生の方からは「高齢者大学でみんなと顔を合わせるのが楽しみです」などの声を聞くことができ、定期的な学習機会の提供は、高齢者の引きこもり防止に寄与しています。



やさしい体操



初めてのデジカメ講座



盆栽・園芸講座

4. 今後の取り組み

参加者はほぼ定員を満了した人数で推移していますが、男性受講者が少ないので、男性への参加の呼びかけや、受講生のニーズに合わせた学習内容へ変化を加えながら継続していきたいと考えています。

<問合せ先>

〒823-0011 福岡県宮若市宮田72番地1

宮若市教育委員会 社会教育課 公民館・スポーツ振興係

Tel: 0949-32-0123 Fax: 0949-32-0221

Mail: sports@city.miyawaka.lg.jp

筑前町のジュニアリーダー育成事業・子ども会議

筑前町公民館

地域の概要

筑前町は、平成17年3月に旧夜須町・旧三輪町が合併してできた町です。面積67.10平方キロメートル、人口は、29,655人、目配山と砥上岳を有しています。

特産品としては、クロダマルと言われる黒大豆などがあります。また、大刀洗平和記念館、山麓線沿いに「ファーマーズマーケット みなみの里」があります。

子ども会議

子ども会議は、平成22年度より地域推薦の小学5年生を対象に実施し、様々な体験活動を通して、豊かな人間性や志をもってたくましく生きる力を培うとともに、自立心や協調性を養うことで、地域のジュニアリーダー育成と地域の子ども会活動の活性化を担っています。

なお、6年生になって地域のジュニアリーダーになれるよう、活動プログラムの計画、準備及び実施の全てを子どもたちで行うことにしています。

平成27年度は、国立夜須高原青少年自然の家で一泊研修を行い、「子ども会議とは？」や「野外炊飯」などを学び、その後、老人クラブ会員の皆さんとのカローリング大会を実施することができました。

今後は、子どもたちが、子ども会議で学んだことを地域の子ども会で活かせるよう、子どもたちが計画・準備・実施ができるように、地域に呼びかけていきたいと思います。



1 泊研修(野外炊飯)の様子



カローリング大会計画の様子



カローリング大会の様子

【問い合わせ先】

筑前町公民館 朝倉郡筑前町久光951-1
TEL0946-24-8762 FAX0946-23-1034
Eメール gakyusyuu@town.chikuzen.fukuoka.jp

行橋の(行)の字の基になる『行事』地区に、行橋北公民館があります。『行事』は行橋の北部に位置し、JR 行橋駅にも比較的近いことなど、北九州地区への通勤にも便利なため、わりと早い時期から住宅地として開発が進んでいます。

昨年、東九州自動車道（行橋インター）が開通し、また国道 201 号バイパスが完成したことにより、福岡・北九州地区と苅田工業地帯（北九州空港）へのアクセスが著しく改善されました。しかし、住宅地開発から30～40年を経た今日、高齢化が進み若年層が減少して、このままでは校区の将来が危ぶまれています。

ところが、昨年、地元で行事地区の行く末を案じた方の発起で、「北校区を良くする会」がたちあがりました。構成は、区長会、民生・児童委員、老人会、女性学級、サークル活動代表、PTA、公民館（事務局）で、アドバイザーとして高齢者介護相談センター、社会福祉協議会等があり時には市議会議員の参加もあります。

活動は、「公民館活動」「環境美化・清潔化」「安心安全（防災・防犯・老人福祉）」「イベント（祭り）」「青少年育成」等の部会に分かれています。

今回は、その活動一部を紹介します。

【地域住民の買い物難民化対策】



継続営業のご返事を頂いた瞬間
(左：店側社長、右：「会」会長)

昨年3月に、隣町の苅田町より『スーパールミエール』が、店舗建て替えのため、行事にあった旧スーパー跡を利用して、仮店舗営業を始めました。7月に新店舗へ戻る予定でしたが、この「北校区を良くする会」の活動で、『行事・ルミエール』として継続営業をしていただけることとなりました。公民館として、地域への広報、署名活動、アルバイト・パートの募集看板設置等の協力を行い、地域の方より「よかった、よかった」と喜びの声を頂戴しています。また、4月からは、このスーパーへ停まる小型の「行事路線バス」が走ることになりました。

【環境美化対策】



大人のみならず、小学生にも環境に対するDVD鑑賞をもらい、EM菌による浄化活動に協力してもらいました。

当地域は、古くからの農村地帯であり、いたるところに水路があります。下水道の設置工事は順次進んで来ていますが、まだかなりの場所で生活排水が水路へ流れ込んでいる状況です。この水の浄化のために、昨年よりEM菌講座を開講（6回）し、又EM活性液を醸造・無料配布をしたり、『EMだんご』を投入するなど水路等の浄化に助力しています。地元の方へ向けてEM菌の使用法等のパンフレットも作成・配布しています。

《成果と今後の活動》

機関紙を1月より発行して、地域に対する愛着と感動で、活動への参加（ご意見等）を伺っています。早速、記事に対する問い合わせが出て来ています。

問合わせ先 〒824-0001 行橋市行事3丁目17-50

行橋北公民館 Tel/Fax 0930-23-5010

平成27年度 福岡県公民館実践交流会

～ 報告 ～

平成28年2月10日（水）、平成27年度福岡県公民館実践交流会をイイズカコスモスコモン（飯塚市）で開催しました。

本年度の参加者は、昨年度より若干少なくなはっているものの約1,000名の公民館関係者が集い、県内各地から16事例の発表をしていただくことで、意見交換や情報交換が積極的に行われ、豊かな学びの場とすることができました。

開会行事では、今年度も県公民館連合会事務局が県内の公民館の状況について説明を行い、様々な立場で来場されている参加者にとって各分科会での議論が建設的なものとなるよう「公民館施設数の推移」「公立公民館・公民館類似施設と自治公民館」「実践交流会の分科会設定」についての共通理解を図りました。

アンケートの結果によると、回答者の95%が「大変参考になった」「参考になった」という評価をいただきました。反面、会場図や昼食会場の案内、室温等への配慮不足など、運営に関する御指摘をいただきました。

次年度は引きつづきイイズカコスモスコモンでの開催を予定しており、運営面の改善を図り、さらに充実した内容になるよう企画してまいりますので、御参加、御協力の程よろしくお願いたします。

なお、実践発表の内容につきましては、「公民館福岡」に掲載していますので、ぜひ御覧ください。



平成27年度福岡県公民館（連合会） 地区別研修会

～実施状況～

県内8地区で、各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行いました。講演や事例発表等、各地区の公民館等関係者相互で公民館等を取り巻く状況について理解を深める内容となりました。

地区名	期 日	会 場	参加者数	主 な 内 容
北九州市	平成28年 1月26日	北九州市立生涯 学習総合センター	268名	<p>○基調講演 「今、求められているコミュニティ活動」～市民センターと生涯学習～ 講師：福岡教育大学 教授 井上 豊久 氏</p> <p>○事例発表</p> <p>第1分科会 ・媒体として重要度を増す ホームページ 清見市民センター ・つなぐ心で一步前へ 二見市民センター</p> <p>第2分科会 ・地域みんなで取り組む人権学習 霧丘市民センター ・「ホテルと共生するまちづくり」を 目指して～地域と共に取組む環境保 全活動～ 鞆ヶ谷市民センター</p> <p>第3分科会 ・子どもから広がる地域の輪 吉田市民センター ・夢を祈り、夢を与える折り紙ボランテ ィアグループ「メルヘン」の世界を支 える 前田市民センター</p> <p>第4分科会 ・地域の力でHAPPY☆子育て パワーアップ 陣原市民センター ・「カフェBar」BOOKカフェ ～出会いの数だけ笑顔が生まれる～ 木屋瀬市民センター</p> <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>

福岡市	平成 28 年 1 月 27 日	福岡市中央市民センター	338 名	<p>○基調講演 「～文化の縁(えにし)がつなぐ人と街～独立系小書店ブックスキューブリック 15 年の試み」 講師：ブックスキューブリック店主 ブックオカ実行委員長 大井 実 氏</p> <p>○実践発表 ・地域密着型公民館づくり～ご近所さん きんしゃあい～ 奈多公民館 ・弥生のひなまつり 弥生公民館 ・ハロウィンどんたく in 大名 大名公民館 ・気軽にロビーコンサート～午後のひとときやさしい時間を～ 筑紫丘公民館 ・コミュニティはじめの一步 堤公民館 ・「ぶらりカフェ」で地域デビュー ～公民館を第三の居場所に～ 野芥公民館 ・伝統文化創造事業～みんなで踊って深める絆～ 姪浜公民館</p> <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
福岡地区	平成 28 年 3 月 5 日	筑紫野市生涯学習センター	310 名	<p>○講演 「地域住民が主役！感動のまちづくり！」～やねだん（柳谷自治公民館）の挑戦～ 講師：鹿児島県鹿屋市柳谷公民館 館長 豊重 哲郎 氏</p> <p>○インタビューダイアログ 「まちづくりにつながる公民館活動」～連携のポイント～ コーディネーター 福岡教育事務所 主任社会教育主事 今崎 宏 氏</p> <p>○実践発表 ・「公民館活動の活性化をめざして」 上大隈公民館 ・「子どもの健全育成と校区づくり」</p>

				加布里公民館 □県公連報告…県公連の事業報告
北九州地区	平成 28 年 1 月 22 日	鞍手町中央公民館	51 名	○基調講演 「人をつなぎ 地域をつくる公民館」 講師：宇美町立図書館 館長 黒田 修三 氏 ○事例発表 ・「公民館講座とボランティア活動」 岡垣中央公民館 ・「公民館といきいきサロン」 上木月公民館 □県公連報告…県公連の事業報告
北筑後地区	平成 27 年 11 月 10 日	筑前町めくばーる	152 名	○講演 「人“財”は地域に眠っているかもしれないー“発掘”のススメ」 講師：北九州市立大学 准教授 森 裕亮 氏 ○実践発表 ・寸劇「男女共同参画社会をめざして」 筑前町男女共同参画地域づくり実行委員会 ・文化区民祭より「歩いて散策 野町の良かところ・知らんこと再発見」 野町区自治公民館 □県公連報告…県公連の事業報告
南筑後地区	平成 27 年 10 月 1 日	大木町こっぽーつとホール	150 名	○実践発表 ・上八院公民館の地域資源を生かした取組みについて 上八院公民館 ○講演 「持続可能な地域づくりのための公民館の役割」 講師：広島修道大学 副学長 山川 肖美 氏 □県公連報告…県公連の事業報告

筑豊地区	平成 27 年 11 月 25 日	田川市民会館	100 名	<p>○実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良公民館の取り組み 奈良公民館 <p>○講演</p> <p>「まちづくりは、みんなの力で！」 ～元気で明るく、安全安心なまち 田川をめざして～</p> <p>講師：田川市たがたんクラブ 代表 花石 恵子 氏</p> <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
京築地区	平成 28 年 1 月 29 日	みやこ町中央公民館	51 名	<p>○実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大人と子どもの学び合い」～生涯学習サポーターによる学社連携の取り組み～ 上毛町教育委員会 ・「夏休みの安心安全な子どもの居場所について」～学童保育やアンビシャスとは違う地域発祥の取り組み～ 横武公民館 <p>○講演会</p> <p>「無縁社会に切り込むコミュニティーづくり」～今こそ支え合う住民力～</p> <p>講師：武雄市朝日公民館 前館長 河内 利大 氏</p> <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
計			1,420 名	